



職員の基本的な行動マニュアル

ハッピードリーム鶴間



大切なこと

子どもたちは、大人の姿を見て成長します。

職員一人ひとりがよいお手本となり、優しく丁寧な行動を心がけましょう。

1 姿勢よく、静かに歩く

- 園の中では、姿勢をよくして落ち着いて歩きます。
- 廊下や部屋では走らない。
- スリッパをパタパタ鳴らさない。
- ゆっくり丁寧に歩く。



子どもたちに「走らないよ」と伝えるなら、まず大人がお手本になります。

2 子どもの近くで、優しくゆっくり話す

- しゃがんで、子どもと同じ目の高さで話します。
- 大きな声を出さない。
- 離れた場所から呼ばない。
- ゆっくり優しく話す。
- 丁寧な言葉を使う。
- 命令するような言い方や、否定する言葉は使わない。



子どもが安心できるように、落ち着いて接することが大切です。

3 使った物は元の場所に戻し、ゴミはすぐ拾う

- おもちゃや教材は元の場所に戻す。
- 落ちている物やゴミを見つけたら、すぐに拾う。
- 「部屋がきれいだと気持ちがいいね」と子どもたちにも伝える。



子どもは大人の行動を見て学びます。職員がお手本になりましょう。

4 子どもを見守りながら、ほめることとルールを教えることを大切にする

- 子どもが楽しく遊んでいるときは、そっと見守ります。
- 困っているときや危険なときには、必要に応じて関わる。
- 子どもの気持ちを理解し、できたことをたくさんほめる。
- ルールを守れないときは、大声で怒らず、目を見て落ち着いて伝える。



ほめることと、社会のルールを教えることの両方が大切です。

5 虫や植物など、小さな命を大切にする

- 園にある虫や植物を大切に育てます。
- 水やりなどのお世話をしっかり行う。
- 雑に扱わない。
- 虫や植物を大切にする姿を子どもたちに見せる。



小さな命を大切にする気持ちを、子どもたちにも伝えていきます。



私たち職員の毎日の小さな行動が、子どもたちの心や成長につながります。
みんなで気持ちのよい園づくりをしていきましょう!

